

校長室だより No 1

新しい体制でスタートしました

2022年 4月5日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

2022年度の土小学校がスタートしました。学校づくりの「3つの新」を『新しい環境を活かす』『新しい体制で工夫する』『新しいカリキュラムを創造していく』として、学校教職員43名で児童424名の指導育成を行ってまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

昨年度末12名の教職員が転出し、4月1日に14名の教職員が着任しました。平均年齢が大幅に若くなり、男性職員の比率も大幅にアップし、職員室の雰囲気も少し変わりました。初めて教壇に立つ先生も3名おります。若手教員の育成は学校職員全員で取組みますが、それと同時に、保護者の皆様からの温かいご支援や声掛けをいただけることを期待しております。

今日の始業式で、2年生は学級担任として村田先生を1組、舟橋先生を2組として子供たちに紹介しました。3年生以上の学年については、学年担任として紹介をしています。3年生は小島先生・後藤先生・山口先生、4年生は高根先生・長谷川先生、5年生は倉田先生・渡邊先生、6年生は佐々木先生・須藤先生、そして5/6年生の副担任として和田先生を紹介しました。

3年生以上では、子供たちの発達段階等に合わせて、1週間から数日ごとに朝の会や給食・清掃などの指導にあたる先生が入れ替わって指導していきます。また、教科指導についても学習のまとまりごとに担当する教科を変えて、教科担任制のような形で指導にあたっていく予定にしています。このように学年に割り当てた先生が協力して全員を指導していく体制をとり、学年全体が同じ歩調で進むようにしてまいります。低学年についても、後期10月から少しずつ取り入れた体制で行って参ります。これは、『新しい体制で工夫する』とした取組みになります。前例が無い取組みですが、多くの校長や教育委員会の中では変えていくべき方向性として示されています。保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、多くの大人の目で子供を育ていく学校づくりを行ってまいります。よろしくお願いいたします。

今年度は15日に予定している授業参観開始前に、教育課程説明会を開き、土小学校で育む資質・能力や学年担任制度などについてご説明をしたいと思っております。また、コミュニティー・スクールという新しい体制も取り入れ、学校・保護者・地域が一体となって子供たちの教育を行う、「協働」して子供の学びを支えていく学校を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。本号は、紙印刷をしましたが、次号からはオンライン配信のみになります。HPにも掲載しています。